



発行人 公益財団法人 愛媛県消防協会
松山市築山町1番35号
電話(921)8517番
会長 土居 敏夫
一部52円

がんばれ！ えひめ消防

台風7号に続き、活発化した梅雨前線の影響で西日本の広い範囲で大雨が降り、各地で土砂災害が相次いだ7月。愛媛県でも6日は広い範囲で大雨となり、県内9地点で24時間降水量が1976年からの観測史上最大値を更新する激しい雨が降り続いた。

県内ほぼ全域で警報・土砂災害警戒情報が発令され、特に南予地方には、朝早くから避難指示が発令。7日の豪雨で土砂崩れや浸水が至る所で発生し、多くの犠牲者がでた。

宇和島市吉田町白浦では、7日早朝複数の土砂崩れが発生。土砂が一気に民家を海へ押し流した。吉田浄水場が土砂や流木に埋まり壊滅的被害を受けたため、吉田町三間町では7日以降、断水が続いているが、復旧のめどは立っていない。

今治市島しょ部でも、土砂崩れが発生。家屋倒壊や県道崩壊があった。消防のレスキューや消防団、警察署員が駆けつけたが、道路が寸断され救助活動は困難を極めた。二次災害の恐れがあるとして、1週間経過した後も避難指示が継続されている地区がある。

西予市では7日の早朝、一級河川の肱川上流の宇和川流域で浸水する地域が相次ぎ、土のう

を積みに来た消防団員が避難を呼びかけて回った。午前8時54分には、大洲市の肱川が氾濫。市街地が瞬く間に浸水。消防団のボートで冠水した町を回り孤立者救出に尽力した。

愛南町でも、8日、河川の一部が氾濫。床上床下浸水が発生。松山市怒和島では、7日未明に土石流が発生し家屋が倒壊。

9日、地元消防団は捜索活動の終了後、道路を中心とした復旧作業を進めた。上島町では、町が水を引く広島県三原市の取水場が被害を受けたためほぼ全戸で7日から上水道の断水が続いている。岩城島では住民が井戸水を提供したり、全国から届けられた飲料水を配付したり、松山市消防局が水槽車をピストン輸送して応急対応した。

これらは、マスクミ等に取り上げられている情報で、ほかにもたくさん被害があり、様々な人の生活に、心に、影響を及ぼしている。

災害発生から1週間、これまで各市町の消防や警察、松山市や西条市の給水車、自衛隊の活動が懸命に行われる中、浸水や土砂崩れ、停電や断水、交通網寸断による復旧の目途が見通せない。7月13日には、ようやく

平成30年度全国統一防火標語 忘れてない？ サイフにスマホに火の確認

県内の高速道路の全面通行止めが解除されたが、国道・県道は、広い範囲で通行が制限され、鉄道の全面復旧には長期化が予想されている。

こういった中、14～16日の3連休で、多くのボランティアが被災地入りする中、西部四国山地消防応援協定に基づき、西予市野村町へ、久万高原町消防団・高知県津野町消防団・梶原町消防団が、支援に入った。現状を目の当たりにした久万高原町消防団長(愛媛県消防協会

長)は、「災害初期の避難誘導から被災後の救助など消防団の懸命の活動で助かった人も大勢いたと思う。被災者が日常を取り戻し心が安らぐにはまだ長い時間が必要だが、これからは消防は住民に寄り添った活動を続けることが何より大事。」と述べた。

数十年に一度の大災害が、愛媛県で起きた。多くの尊い命が奪われた。

命の危険にさらされたとき、自分に何ができたのか。命を守ることはできたが、今後の見通しが立たないときもある。

「あと少し早く・・・」と悔やむ想いもあるかも知れない。それでも生きぬくために、この災害を自分の一部として深く刻み、大災害に備える力を蓄えたい。

まずは、被災されたみなさまとその家族に寄り添う行動をとろう。

当たり前の日々が一日も早く送れるように。

平成30年7月29日(予備日...8月5日)に開催予定の第30回愛媛県消防操法大会は、この度の西日本豪雨の災害に鑑み、中止といたします。大会実施に向け準備を頂いておりました皆様、又、大会を楽しみにされておりました皆さまには、多大な



イベント中止のお知らせ

ご迷惑をおかけしますが諸般の事情をご推察の上ご理解頂きますようお願い申し上げます。

なお、平成30年10月19日に実施される全国消防操法大会への出場チームは、8月10日の抽選会で決定します。

第93回愛媛県殉職消防職団員慰霊祭

日時：平成30年5月23日(水)
10:30～11:10
場所：愛媛県護国神社



新緑に包まれた神社に殉職消防職団員65柱をお祀りし、ご遺族、消防協会役員及び県下の消防団幹部ほか関係者約360名が正装に身を包み、厳粛かつ威儀を正して参列した。

開式の辞に始まり、祝詞奏上、玉串奉奠し、諸霊の冥福を祈り、慰霊祭は滞りなく終了した。

平成30年度愛媛県消防大会 開催

日時：平成30年5月23日(水) 13:00～16:00
場所：ひめぎんホールサブホール

愛媛県知事村時広氏のご臨席を賜り、伝統の「愛媛県消防大会」が今年も厳粛な雰囲気の中盛大に開催された。

講演に広島市西消防団女性消防隊長の神村登紀恵氏をお迎えし、「広島市女性消防団員の歩み」について、平成26年8月におきた大規模土砂災害からの学びや、実体験を通して感じた女性消防団員の必要性など、貴重なお話を拝聴した。

今年、自治体消防制度70周年の記念すべき年。愛媛県消防長会長・中矢洋造氏に大会宣言いただいた。

私たちの住むこの愛媛県は、かつて経験したことのない速さで高齢者が増える中、地域の子供は減り続けており、地域防災の要となる消防の担い手確保には黄色の信号が灯っている。

さらに今、私たちの足元にある巨大な南海トラフは危険な水域に達している。

これまで私達は度重なる大きな災害を、知恵と工夫と、何より家族や隣人を思うやさしさと勇気で乗り越えてきた。

そしてその中心にいた消防は先陣を切って果敢に災害に立ち向かい、その身を挺して、かけがえのない人々の命と財産を守る歴史を積み重ねてきた。

今、自治体消防制度発足70年を迎え、消防はこれまで以上に連携し消防力を強化し、さらに県民の防火・防災の機運を高め、「安全で笑顔あふれる愛媛づくり」に邁進することをここに宣言する。

一般住民の防災活動等

初めての避難体験からの学び

松前町
西高柳自主防災会
防災士 石橋 崇平



松前町内24の自主防災組織の1つが私たちの西高柳自主防災会で、結成して10年目です。西高柳は、指定避難所の岡田小学校を中心に田園風景が残っており、北には重信川が流れる420戸、1200人の行政区です。

自主防災会活動は、会長を含め男女8名の防災士が協議立案し、役員28名の幹事会で審議し、実行します。以下に、主な事業を紹介いたします。

○ 講習会
年1回役員改選直後に役員全員(60名)を対象に開催。自主防災会の概要と各自の役割を認識してもらうため、自主防災会が編集したスライドの上映、教育資料の説明及び外部講師の講演等を行っている。

○ 地域巡回
幹事会員で昼間、消防団と防災士合同で年末夜間パトロールを各1回行い、適宜防災マップを補充している。

○ 自主防災会広報「備(そなえ) ニュース」発行
防災士による編集で、A4版1枚(両面印刷)を年2回発行し、全世帯に配布している。

○ 県や町主催等の各種講習会、研修会、防災訓練に参加。(平成29年度は19回、延べ55名が参加した。)

○ 総合防災訓練

従来、岡田小学校の体育館へ、会長の防災行政無線による避難勧告を合図に、各組ごとに団体避難を行った後、防災委員と消防関係者の指導で、参加者全員が各種応急救護や初期消火方法を体験する訓練を行っていた。

しかし、昨年9月17日の台風18号で体験したことを踏まえ、平成29年の訓練は、避難誘導・避難所開設運営を中心に、次の要領で実施した。

・ 避難方法は、家族単位で自ら安全な経路を選んで体育館へ移動する。
・ 避難所開設運営は、入れ物(体育館)以外は何もない状態からスタートし先着した役員から選んだリーダーに協力して、出入口の標示、受付の設置、履物置場仮設など避難者受入に最低限必要な設置を行う。不足分の設置と避難所の運営管理の諸業務は、人数が揃う



に従い役員と住民で役割分担を決め対応する。
○ 台風18号の対応
昨年9月17日夕刻、台風18号の豪雨で重信川が増水。16時に町が自主避難のための避難所を開設。私たち自主防災会や防災士も避難所に集合し、不安や危機感を覚えながら開設準備や運営に協力した。19時に氾濫危険水位を超過し、避難勧告発令。溢水の可能性を考慮し、体育館から2階以上の教室に避難誘導した。ピーク時の避難者数は200名を超えた。
以上のような災害体験と今回の訓練を通して、今後の防災活動の課題は、以下の3点に集約される。
①災害時での住民の「自助、共助」による「自分たちの地域は自分たちで守る」という連帯意識の認識
②自主的避難と初期の避難所運営管理の重要性を認識すること
③地域の実情に応じた実践的で効果的な災害対応行動力を図ること

ご応募お待ちしております

★ 平成30年度防火ポスターコンクール図案 ★

《応募資格者》
全国の小学4年生以上及び中学生

《図案の形態》

- ①用紙は、市販の画用紙(サイズ・厚みは自由)とします。
- ②図案は、「防火標語」忘れてない? サイフにスマホに火の確認」に合致するもの。未発表のもの(すでにポスター等で使用されたものを除く)に限りません。
- ③採用図案には、防火標語を印刷させていただきますので、図案のみのデザインとして下さい。

※ 防火標語のような文字(デザインに係る文字と判断できるものを除く)が入っている図案は、図案そのものを審査対象外といたしますのでご注意ください。

《図案の応募方法及び提出期限》
平成30年9月5日 各市町消防団担当課まで

《表彰等》

- 入選者(佳作以上)には、記念品を贈呈します。
- 《結果発表》
平成30年12月頃、お知らせいたします。
- 《その他》
提出された図案は、返却いたしません。

☆ 第18回全国中学生「防火防災に関する」作文 ☆

《応募資格者》
全国の中学生

《作文の形態》

- ①作文のテーマは「みんなと一緒に地域を守る消防団」とします。
 - ②作文はテーマに合致するものとし、自作で未発表のもの(すでに他で使用されたものを除く)に限りません。
 - ③作文のタイトルは自由とします。
 - ④用紙は、400字詰め原稿用紙を使用して下さい。(A4規格)
 - ⑤原稿の文字数は、800字以上1200字以内としワープロ、パソコン等での出力も可とします。
 - ⑥原稿用紙の1行目には作文のタイトル、2行目には学校名、学年、氏名を記載し、本文は3行目から記載して下さい。
- 【注】上記「3 作文の形態」を逸脱していると認められる作文は、審査対象外として取扱いますのでご注意ください。

《図案の応募方法及び提出期限》
平成30年9月5日 各市町消防団担当課まで

《表彰等》

- 入選者(佳作以上)には、記念品を贈呈します。
- 《結果発表》
平成30年12月頃、お知らせいたします。
- 《その他》
提出された作文は、返却いたしません

※詳しくは

愛媛県消防協会ホームページ
をご参照ください。



災害に強いまちづくりをお手伝いします

家庭用からプロ仕様まで
消防・防災の専門商社

- ◎消防ポンプ自動車
- ◎消防ホース
- ◎防災・救助機器
- ◎避難用品
- ◎小型動力ポンプ
- ◎消防被服
- ◎消火器・消火装置
- ◎自主防災・企業防災用品



人と地球のいのちを守る
MORITA
新基幹モリタ
消防ポンプ自動車No.1メーカー

新基準活動服
新基準による
消防団員活動服

SHIBaura
消防ポンプ・防災機器
シバウラ可搬消防ポンプ

ジェットホース
操法大会最速ホース
コンペVシリーズ

(株)岩本商会 〒790-0067 松山市大手町1丁目10番地1

Tel.089(947)2111 Fax.089(947)2116
高松支店/宇和島営業所/姫原倉庫 http://www.iwamotosyukai.co.jp

最強コンビ



ポンプ操法

トーハツ VCPROIII

キンバイスーパーランナーホース



株式会社 ヤマダ

1910年創業

愛媛県伊予市上野原
〒791-0204 株式会社 ヤマダ
みきやん

TOHATSU

株式会社 吉谷機械製作所

テイセン

YAMATO ROTEC

小型消防ポンプVFシリーズ
電子制御 燃料噴射装置

消防ポンプ自動車
化学消防自動車

テイセン救助工作車
キンバイ消防ホース

ヤマトプロテック
粉末(ABC) 消火器

〒790-0062 松山市南江戸1丁目2番26号
TEL: (089) 947-2295 | FAX: (089) 945-3976 | www.yamada-pump.co.jp

新・執行部のご紹介

協会長

土居 敏夫



この度、多くの皆様からご推挙をいただき三期目の大役を仰せつかることとなりました。

愛媛県下には、十四消防本部と二十消防団があり、約二万二千人の会員で構成されており、消防思想の普及啓発と消防技術の向上並びに消防団員の育成強化を図り、住民の生命と財産を様々な災害から保護するとともに、地域の消防防災力向上に努め、地域住民の安心・安全の確保と県民福祉の増進に寄与する事業を行っております。

近年、消防団員数の減少や高齢化、居住地域に勤務する団員が増加し、昼間の災害対応力が低下するなど、消防団を取り巻く社会環境は厳しさを増しており、時代に即した消防団づくりへの取り組みが大きな課題と考えております。

当協会においても、消防団員及び機能別団員の確保対策にも取り組み、愛媛県の明るい未来を築きたいと考えておりますので、消防関係者をはじめ、県民の皆様より一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。

副会長

(東予支部長)

山本 明德



この度、愛媛県消防協会副会長の大役を仰せつかりました東予支部長の山本でございます。

大変、身の引き締まる思いです。近年、消防団員の減少、高齢化、又被雇用者団員の増加による昼間の災害活動への対応力の低下など、消防団を取り巻く環境が一段と厳しくなってきました。しかしながら、大規模災害や様々な自然災害への対応など消防に寄せる期待はより増してきております。

そうした中で、現在、当協会では消防団員確保のための高等学校訪問や企業訪問、女性消防団員活性化事業など各種の事業を通じて、消防団員の活動等を側面から支援するなど消防力の向上に取り組んでいます。

土居会長のもと、副会長として役員の皆様方や事務局のご協力をいただきながら当協会の更なる発展に微力ながらお役に立てるよう全力で取り組んでまいります。よろしくお願いいたします。

副会長

(中予支部長)

大西 浩司



この度、(公財)愛媛県消防協会の副会長(中予支部長)に就任しました大西浩司です。

愛媛県消防協会では、県民に対し防火防災思想の普及啓発をはじめ、県内消防職・団員のより良い活動環境の整備に努めるとともに、今後発生が心配される大規模災害への備えを充実させるための取り組みを進めています。

これらの事業を円滑に、そして愛媛消防の更なる発展に向け、愛媛県消防協会を大いに盛り上げるためにも県内三支部の連携をさらに強化し、県内消防が一体的に活動できる体制づくりに尽力します。

これからの消防は、活気のある組織づくりをどのようにしていくか、また、減少傾向にある消防団員を確保するため若年層を取り込み、いかに活性化させるかが重要な鍵であると思っております。

そのためには、執行部内での情報共有は十分に図り、縦と横のつながりを強固なものとするために、私の果たすべき役割を理解し、その任務を全うしてまいりますので、皆様のご協力をお願い申し上げます。

副会長

(南予支部長)

廣瀬 吉孝



就業構造の変化や人口減少、災害の大規模化や多様化など、消防団を取り巻く環境は年々変化し、当市においても、新たな団員確保が困難となつております。

新入団員の候補者があっても、本人やご家族に、入団への理解を得られない場合があり、その理由は、意識の違いや仕事の都合など様々ですが、中には消防団に対して悪いイメージを持っている者もありません。

消防団には今の時代には受け入れ難い、昔ながらの慣習の一部があるのも事実で、これまでの消防団活動に改善すべき点があるのではないかと感じております。

入団しやすい、活動しやすい環境を整え、10年後、20年後にも、「自分たちの地域は自分たちで守る」という気持ちで活動できる消防団であるよう、尽力したい所存です。

最後に申し上げますが、愛媛県消防協会の執行部の一員として、益々の発展に寄与できるよう努めてまいります。若輩者ではございますが、どうぞよろしくお願いたします。

常務理事

(事務局長)

芳野 浩三



この度ご縁を頂き当消防協会の常務理事兼事務局長を拝命致しました。

消防は長い歴史の中で日々努力精進を続け今の地域安全があります。しかし、人口減少や高齢化、また自治体財政の縮小は消防にも同様の影響を落とし、大規模災害を迎え撃つべき消防人への負担は大きくなっていきます。

当協会はこのような消防人への支援を第一に、さらに県民理解を進め大事な消防の機能を次世代へ継ぎたいと考えています。

平成30年度愛媛県消防協会 評議員会、臨時理事会が、5月18日に開催され、理事16名、評議員17名、監事3名が選任されました。左記の一覧表をご参照ください。

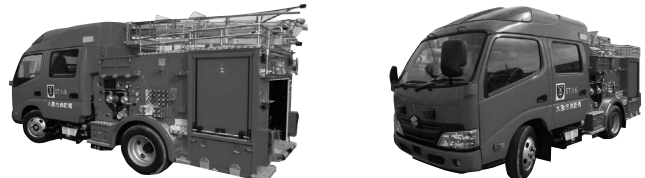
自治体消防制度70周年を迎えた記念すべき年を、みなさまと一緒に、より強い連携のもと、えひめ消防総合力の一層の強化をめざして参ります。どうぞよろしくお願いたします。

平成30年度 愛媛県消防協会役員等

(平成30年5月19日現在)

| 役職 | 氏名 | 所属 |
|------|--------|----------------------------|
| 会長 | 土居 敏夫 | 久万高原町消防団長 |
| 副会長 | 山本 明德 | 今治市消防団長 (東予支部長) |
| 副会長 | 大西 浩司 | 松山市消防団長 (中予支部長) |
| 副会長 | 廣瀬 吉孝 | 西予市消防団長 (南予支部長) |
| 常務理事 | 芳野 浩三 | 愛媛県消防協会事務局長 |
| 理事 | 大城 一郎 | 県市長会会長 (八幡浜市長) |
| 理事 | 清水 雅文 | 県町村会 (愛南町長) |
| 理事 | 渡辺 良浩 | 県県民環境部防災局消防防災安全課長 |
| 理事 | 中矢 洋造 | 県消防長会会長 (松山市消防局長) |
| 理事 | 山崎 秀喜 | 県消防長会 (今治市消防本部消防長) |
| 理事 | 脇本 茂久 | 県消防長会 (宇和島地区広域事務組合消防本部消防長) |
| 理事 | 江口 猛 | 四国中央市消防団長 |
| 理事 | 堀田 公 | 新居浜市消防団長 |
| 理事 | 後藤 英治 | 砥部町消防団長 |
| 理事 | 菊池 眞策 | 八幡浜市消防団長 |
| 理事 | 松岡 増幸 | 愛南町消防団長 |
| 評議員 | 織川 真二 | 県消防長会 (久万高原町消防本部消防長) |
| 評議員 | 佐藤 克也 | 県消防長会 (西予市消防本部消防長) |
| 評議員 | 萬條 裕 | 西条市消防団長 |
| 評議員 | 田中 富造 | 上島町消防団長 |
| 評議員 | 越智 勇清 | 今治市消防副団長 |
| 評議員 | 飯尾 始 | 新居浜市消防副団長 |
| 評議員 | 曾我部 光夫 | 四国中央市消防副団長 |
| 評議員 | 菅能 英樹 | 東温市消防団長 |
| 評議員 | 亀岡 誠 | 伊予市消防団長 |
| 評議員 | 長山 南海男 | 久万高原町消防副団長 |
| 評議員 | 芳野 正至 | 松山市消防副団長 |
| 評議員 | 水口 泉 | 松前町消防副団長 |
| 評議員 | 矢野 正祥 | 大洲市消防団長 |
| 評議員 | 山下 忠文 | 宇和島市消防団長 |
| 評議員 | 吉田 兼治 | 伊方町消防団長 |
| 評議員 | 渡邊 広道 | 松野町消防団長 |
| 評議員 | 二宮 悟 | 鬼北町消防団長 |
| 監事 | 高橋 公一 | 西条市消防副団長 |
| 監事 | 嘉村 重雄 | 松前町消防団長 |
| 監事 | 篠崎 耕太郎 | 内子町消防団長 |

http://www.ogawa-pump.co.jp
OGAWA仕様 消防ポンプ自動車(Made In 愛媛)



豊富な収納力が1台2役分の活躍を。
多くの資機材を積み込みながらも、初期消火に力を発揮する水槽を搭載。
コンパクトにまとめあげたCD-I

小川ポンプ工業株式会社 愛媛支社

〒790-0045 松山市余戸中6丁目9番52号
TEL: 089-972-2392 FAX: 089-972-2400
E-mail: ehime@ogawa-pump.co.jp

扱いやすさと
タフな空冷エンジンを採用



空冷式消防ポンプ
FT500
B-2級

FT450
B-3級

Fi(電子制御燃料噴射)に
間接水冷ラジエータを搭載



水冷Fi式消防ポンプ
FF500ZXi
B-2級

FF450ZXi
B-3級

操法で活躍!

SHIBAURA

信頼と実績の
キャブレタシリーズ

水冷式消防ポンプ
FK500 B-2級
FK450 B-3級
FK400 B-3級



シバウラ消防ポンプ愛媛県総代理店
(有)愛媛芝浦ポンプ商会
TEL.089-933-6355 FAX.089-933-9550
〒790-0911 松山市桑原2丁目3番19号

支部だより



新居浜市消防団
団長 堀田 公

新居浜市消防団「水防訓練」について

新居浜市は、北は瀬戸内海の最奥の燧灘に面し、市域の北半分には新居浜平野が広がり、南縁では中央構造線に沿うように急峻な四国山地がそびえており、海と平野と山が揃った風光明媚な工業都市です。

新居浜市消防団は、一団本部、十七分団、定員七百九十二名、消防ポンプ自動車二十三台、小型動力ポンプ付積載車二十六台を保有し、消防団年間行事計画に基づき、各種消防団活動及び災害対応を実施しております。

新居浜市では、平成十六年に台風などによる豪雨災害により、九名の尊い命が犠牲となる被害が発生しました。このような水害から被害を未然に防ぐために、梅雨時期などの本格的な出水期前に毎年水防訓練を実施しております。この水防訓練は、消防団、建設業協同組合、管工事業協同組合、連合自治会などの関係機関が連携を図るとともに、水防技術及び意識の向上を目的として実施しており、今年も六月四日、月曜日に国領川河川敷にて実施いたしました。訓練では、河川敷のり面等を活用して、土のう作成、越水洗堀防止の木流し、積土のう、表むしろ張り、せき板工、堤防の決壊防止の杭打ち積土のうなど本番同様に水防工法を実施しました。訓練終了後には、参観者による水防工法の視察を行い、水防工法の目的及び概要説明を受け、改めて水防工法の重要性を再確認いたしました。

毎年、全国各地で台風やゲリラ豪雨による洪水や土砂災害などの大規模災害が発生しており、我々消防団には、災害現場における人命救助、捜索、避難誘導等多岐にわたる活動が求められております。自らの地域は、地域住民とともに、自らで守るためには、迅速かつ的確な活動を実施し被害の軽減に努めなければなりません。

平成十六年災害による被害の痛ましい教訓を今後忘れることなく、「災害に強いまちづくり」を目指すため、新居浜市消防団がより一層団結し、さらに研磨を重ね、日夜、消防防災活動に全力で取り組み、市民の安心、安全を守ってまいります。



女性消防団だより



内子町消防団女性部
団員 石尾 真由美

忘れられない質問から学んだこと

「消防団女性部ってどんな事しよるん？」
消防団夏期訓練終了後、分団からお誘いを受け出向いた交流会の場で、こんな質問をされました。

男性と女性、活動の形は違いますが、同じ消防団員同士と想っていた私としては、正直この質問にはショックを受けました。私がぼう然とする傍ら、女性部長が笑顔で質問に答えてくださいました。

ですが、あらためて考えてみると、女性消防団員の活動は、男性団員に限らず地域の方たちにもあまり知られていないものではありません。仕事や家事をこなしながら、消防士さんと「救急法講習」に出向いた

り、町内の幼稚園や保育園に出向いて防災教育の一環で「リスクウォッチ」という活動をしています。リスクウォッチとはいわゆる受動的な教育「よい子はマッチやライターで遊ばない」「何かあれば近くの大人や先生に言いなさい」といった教え方をするのではなく、能動的に「自分で自分を守る子供」「災害時に活動できる子供」になるため必要な教育です。

とくにリスクウォッチを行うときは、女性団員は登場人物になりきり、この時ばかりは皆、女優です。時にはみきゃんの着ぐるみを着たりして大変ですが、みんなが楽しんで活動しているからこそ、消防団員としての活動を続けているのだと思っています。

そう考えたとき、「消防団女性部ってどんな事しよるん？」という質問にショックを受けましたが、自分を含め女性部のみんなが、がんばって活動している事実には驚きはありません。だから、これからも自分たちのできることを自分たちらしく楽しんで、そうした活動を積み重ねて行きたいと思っています。そうすることで、同じ消防団の男性団員の方にはもちろん、地域の方にも私たちの活動を広く知ってもらうことにつながるのではないかと思います。



各種消防ポンプ車
救急車
高度医療機器
販売

防災用品
各種消火設備
販売

消防防災設備
給排水設備
設計・施工・保守

**新日本
ライフ
テック**

日本機械工業株式会社代理店
ヤマトプロテック株式会社代理店

http://www.sn-lt.com

南予営業所
〒796-0201 愛媛県八幡浜市保内町川之石1-237-130
tel.0894-36-3322 fax.0894-36-3323

本社
〒790-0054 愛媛県松山市空港通2丁目18番32号
tel.089-908-5766 fax.089-908-5767

● 点検・報告・整備・工事

- 消防用設備等・特殊消防用設備等
- 防火対象物点検・防災管理点検
- 防火設備点検
- 連結送水管の配管耐圧試験
- 消防用ホース耐圧試験

● 消防用機器等の販売

- 各種消火器
- 住宅用火災警報器
- その他各種防災用品
- 消防ポンプ自動車

～高度な技術で安心をお届けする～

株式会社 四国消防

〒790-0952 松山市朝生田町1丁目7番21号
電話 (089)934-4800
FAX (089)934-5533
E-mail : yons@ss4800.jp